

第165回液体クロマトグラフィー研究懇談会例会

日時:2003年 3月25日(火) 13時~17時30分

会場:東京理科大学記念講堂(1号館、17階)

[東京都新宿区市谷田町3-21-6、電話:03-3260-4271、交通:JR総武線「飯田橋」駅下車 徒歩4分]

**講演主題:医薬品開発分野における法規制に対応した
HPLCとは!?**

—FDA 21CFR Part11及びGLP/GMPへの対応の具体的提案—

講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)

((株)日立ハイテクノロジーズ)本田 俊哉

2. 医薬品GMPにおける品質試験室管理 (13:05~13:55)

(国立医薬品食品衛生研究所 薬品部)檜山 行雄

3. HPLCのソフトウェアバリデーションとFDA 21CFR Part11 (13:55~14:25)

((株)三共 安全性情報部)岩岡 貞樹

4. これで完璧、CFR21Part11は怖くない、Agilent Cerity Pharma C/S (14:25~14:55)

(横河アナリティカルシステムズ(株))清水 和訓

5. 21CFR Part11を準拠するためのHPLCシステム設計 (14:55~15:25)

(日本ウォーターズ(株))腹巻 ゆかり

6. CDSにおけるFDA Part11対応について (15:35~16:05)

((株)島津製作所)高橋 雅俊

7. クロマトグラフ用ワークステーションによる電子記録と電子署名の管理 (16:05~16:35)

((株)日本ダイオネクス)渡辺 一夫

8. HPLCのオートバリデーションを簡単に自動化! データの信頼性向上 (16:35~17:05)

((株)日立ハイテクノロジーズ)伊藤 正人

9. 法規制とHPLC (17:05~17:30)

(東京理科大学薬学部)中村 洋

参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、会員外:3,000円、(当日受付にてお支払い下さい)、学生は無料。

カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

懇親会

講演終了後、講師を囲んで立食パーティーを開催します(1号館17階大会議室)。会費:1,000円。

申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号
(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[電話:03-3490-3351、FAX:03-3490-3572]